

施策評価シート

登録者(課長)名【1】	危機管理室特命主幹 田喜知 和仁
主管課(関係課)【2】	危機管理室(道路管理課)

【施策の概要】

施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
安2-2 防犯・交通安全の推進		安全な暮らしのために	安全で快適に暮らすまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	防犯については、社会構造の変化に対応するため、自治会・町内会などの地域コミュニティや市民防犯組織への支援、連携に取り組み、地域の防犯体制を強化する必要があります。 交通安全については、交通環境の変化に対応するため、市民、学校と連携して交通弱者である子どもの安全に力を入れることが重要です。		・市民活動団体への支援 ・市民、学校、行政が連携した防犯、交通安全への取組の強化	防犯や交通安全を推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
特になし				
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】	
	1	市民と連携して防犯体制の強化を図ります	市民と連携した防犯体制の強化	
	2	市民と連携して交通安全の推進を図ります	市民と連携した交通安全の推進	

【施策の成果】





			年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	「地域パトロール強化などの防犯対策」の市民満足度	目標値	32%			単位	%	
		説明	青色回転灯装備車両によるパトロールを継続実施することで、市民自身が犯罪防止を意識して行動するようになり、地域の防犯対策が浸透していきます。市民意識調査によって、防犯対策の浸透度合いや効果を測ることができます。	実績値	20.9	20.9	20.9	24	24	21.9
		算出式		達成率	65%	65%	65%	75%	75%	68%
	指標2	名称	刑法犯の発生件数	目標値	2,500件			単位	件	
		説明	市民と相互に連携して防犯活動を行うことで、犯罪に対して強く、安全なまちになります。その結果、刑事事件の発生件数は減少することになります。	実績値	2978	2766	2386	2244	2178	
		算出式		達成率	84%	90%	105%	111%	115%	0%
	指標3	名称	街路灯の整備数	目標値	132箇所			単位	箇所	
		説明	夜間の道路交通安全及び防犯対策のため、市内の道路上の街路灯を整備し、安全でかつ快適な市民生活環境の向上を図ります。	実績値	132	176	226	233	303	
		算出式		達成率	100%	133%	171%	177%	230%	0%
	指標4	名称		目標値				単位		
		説明		実績値						
		算出式		達成率						
達成率の平均値				83%	96%	114%	121%	140%	23%	

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度		平成24年度	
満足度(%)	20.9%	満足度(%)	24%	満足度(%)	21.9%
満足度(平均ポイント)	-0.39	満足度(平均ポイント)	-0.26	満足度(平均ポイント)	-0.27
重要度(%)	88.2%	重要度(%)	84.7%	重要度(%)	84.8%
重要度(平均ポイント)	1.53	重要度(平均ポイント)	1.41	重要度(平均ポイント)	1.45

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】 <input type="checkbox"/> まだ未達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
	施策の成果と課題 (取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】	◇防犯対策としては、下校時間帯における青色防犯パトロールの実施や、GW期間中における地域合同パトロール等を実施しています。今後も地域と連携し、防犯体制を強化する必要があります。 ◇防犯市民組織との連絡会や補助制度等により支援を行っています。 ◇市内の防犯情報等を配信する緊急メール配信サービス(安全・安心いーなメール)を開始する等、防犯に対する意識啓発を行っています。 ◇街路灯については、市民等の要望により引き続き整備を行い、安全且つ快適な市民生活の向上を図りました。 ◇道路反射鏡及び区画線等については、市民等の要望により引き続き交通安全施設等の整備を行い、安全且つ快適な市民生活の向上を図りました。	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 <input type="checkbox"/> 弱くなっている <input checked="" type="checkbox"/> 以前と同程度 <input type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要性【18】 <input type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を上回る	
	今後の方針 (具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】	◇防犯市民組織との定期的な連絡会や情報提供を継続して行うとともに、組織数の拡充に向けた取組みを行っています。 ◇また、市内全体の防犯対策・意識啓発の一環として、安全・安心いーなメールの登録者の普及に努めます。 ◇街路灯については、引き続き市民等からの設置要望に応えながら、修繕等は迅速に対応することにより、市民生活の安全を確保します。 ◇道路反射鏡及び区画線等の交通安全施設については、引き続き市民要望に対応していきます。	
総合評価	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】 V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域		

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化	
	判断理由等【24】 防犯・交通安全の推進については、警察と役割分担しつつ連携して対応すべき分野であり、これまで本市では下校時間帯やGW期間中におけるパトロールの実施や防犯活動団体への支援に加え、市内の防犯情報等を配信する「安全・安心いーなメール」を開始しました。 また、安全対策の推進としての街路灯、道路反射鏡及び区画線等の整備を進めており、特に街路灯については、市民要望に対応した結果、着実に整備を進め目標の整備数に達しています。 しかしながら、市民意識調査では相対的に満足度が低水準であり、重要度についても全施策中4番目に高いものとなっていることから、施策内容を拡充する必要があるものと判断しました。 このことに加え、市としては、自律的な市民活動を促すことにより、共助の体制を整えることの重要性は非常に高いと認識しており、防犯活動団体に対する支援の強化を通じて、市民活動のさらなる活発化を目指すこととします。	
施策実施方針【22】 II コストは現状を維持しながら、成果を向上すべき施策領域		

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	安心安全なまちづくりの推進	危機管理室	犯罪のない安全なまちづくり条例に規定する市民等の防犯意識の高揚、防犯に関する情報の収集及び提供、市民等の自主的な活動に対する支援及び関係機関との連携体制を構築します。
	街路灯の整備	道路管理課	夜間の道路交通安全及び防犯対策のため市内の道路上に街路灯を整備しています。
2	道路反射鏡、道路区画線等設置	道路管理課	市民要望や車両の通行状況により、道路反射鏡や区画線などの交通安全施設を整備し、交通事故防止及び歩行者や自転車の安全を図っています。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
事業費	人件費					
8,090	7,273	817	改善・見直し (平成19年度)	中	市内の防犯ネットワークにより、地域の防犯力の向上が図られ、犯罪が減少できます。	B
15,089	13,864	1,225	継続実施 (平成23年度)	中	街路灯を整備することで安全で且つ快適な市民生活の向上を図ることができるようになります。	B
18,985	17,842	1,143	継続実施 (平成20年度)	中	交通安全施設を設置することで道路交通の円滑化を図るとともに、交通事故を未然に防ぐことができます。	B
42,164	38,979	3,185				